医療政策サミット

2008年2月16日(土) フォーシーズンズホテル椿山荘東京

日本の医療政策の意志決定者を結集し、重要課題について議論する「医療政策サミット」が本年も開催されました。本年は、舛添要一厚生労働大臣をはじめ各界のリーダー約100名が終結。朝食会を含む5つのセッションで、医療財源と消費税、2008年の医療政策の重要課題、地域医療計画、生活習慣病の予防などをテーマに議論を行いました。「Healthy Debate(健全な議論)」の名にふさわしい活発な討論が展開され、会場は参加者の熱気に包まれました。

当日の模様はウェブサイトや出版物などの各種媒体で順次ご報告いたします。

























